

## 目次

はじめに	高際 澄雄	1
リレーエッセイ 「『伝統』から『革新』を読み解く」	内山 雅生	5
<b>I 特集：『メディア・教育・公共圏』</b>		9
「多文化公共圏センターのこれまでの歩みを考える」	重田 康博	11
「ドイツ・ロマン主義と『多文化共生』」	高橋 優	23
「理性の使用、偶然の可能性－授業報告に代えて」	田口 卓臣	33
「ニューカマー系外国人学校の現状と課題」	田巻 松雄	51
「東日本大震災後のスポーツ支援活動をめぐる新聞報道と公共圏の萌芽 －『連携』と『牽引』の公共圏形成－」	中村 祐司	66
「九鬼周造－『いき』の構造における『公共圏』」	渡邊 直樹	80
<b>II 福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト (FSP)</b>		93
1 FSP2012年度活動報告		95
2 FSP・国際開発学会「原発震災から再考する開発・発展のあり方」研究部会 合同報告会「栃木県北地域と『隠れた被災者』 －市民による除染と子どもの安全のための活動を事例として－」		97
3 FSPアンケート報告会&座談会		103
4 国際開発学会第13回春季大会		109
5 FSP関連アンケート		113
6 国際開発学会での「原発震災から再考する開発・発展のあり方」研究部会の開催		127
<b>III 活動報告</b>		141
1 公開シンポジウム 「3.11原発事故と国際学の未来」		143
2 日光研究プロジェクト2012 シンポジウム、スタディ・ツアー 「自然美と自然保護運動の近代日光 －文学者、自然保護主義者、アジア人旅行者の記録から読み解く－」		146
3 連続市民講座 「多文化共生について考える」VOL.7 「ドイツ・ロマン主義文学と『多文化共生』」	講師 高橋 優	149
4 第4回グローバル教育セミナー 「地域で世界につながるまちづくり －国際協力・地域再生のために市民・大学生ができること－」		151
5 宇都宮大学生国際連携シンポジウム2012 「ベラルーシから学ぶ私たちの未来 －チェルノブイリ原発事故と福島原発事故を振り返る－」		155
<b>IV 論文・報告等</b>		159
投稿論文 「中国朝鮮族の出稼ぎによる留守児童生徒の実態調査報告 －中国延辺州龍井市の小中高校へのアンケート調査を中心に－」	金 英花	161
「カンボジアにおける土地私有化以前の土地制度 －ボル・ポト政権による土地所有・土地計画とその影響－」	サ・ソチア	176
「近隣社会の特性と存在意義についての考察 －地域コミュニティの基層としての近隣社会に着目して－」	舘野 治信	193
「再生可能・省エネルギーをめぐる日中間協力の課題 －技術移転を通じたNEDO北京事務所等の取り組み－」	陳 懐宇	204
「日中両言語における数量表現の形式と意味の対応関係」	范 喜春	214
「日本語における『重言』およびその教育法」	方 小賛	224
「英国人の見た明治期の『日本』 －ラフカディオ・ハーンの独特な日本観と松江－」	三成 清香	233
研究ノート 「タイの洪水が投げかけた課題について －在マレーシア日系企業と日本関係機関のアンケート調査から－」	岡本 義輝	247
視察報告 「スリランカのNGO・サルボダヤ運動を訪問して」	重田 康博	253
	陣内 雄次	
<b>V 関連資料</b>		261
1 センター組織と活動記録		
2 センター年報発行要綱		
3 新聞記事		
・「原発労働の実態注視を」		
・「県民は隠れた被災者」		
・「原発震災後 未来探る」		
・「ポルトガル語の中学教科単語帳」		